

2022年3月30日  
株式会社三菱UFJ銀行

## ブローディア・プライベート投資法人で「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下「当行」）は、ブローディア・プライベート投資法人（執行役員 <sup>たぐち みきのぶ</sup> 田口 幹展、以下「同投資法人」）との間で、グリーンビルディング（神保町北東急ビル（以下「本物件」））の取得資金を資金使途とした「グリーンローン」によるタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本資金使途における設備資金は、株式会社日本格付研究所より、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされ、グリーンローン原則が定める資金使途・プロジェクトの評価と選定プロセス・調達資金の管理・レポートイング・発行体の環境活動の第三者評価も取得し、最上位の「Green 1 (F)」の評価を受けています。

同投資法人は、2014年3月の運用開始以来「東急不動産ホールディングスグループのスポンサーシップの活用」、「資産運用会社の運用実績の活用」及び「安定感のあるポートフォリオの構築」の3つを投資運用の柱とし、「総合型」として幅広いアセットタイプの不動産を投資対象とすることで、分散投資による安定化と取得機会の極大化を図りながら運用を行っております。

また、経営にESG（環境・社会・ガバナンス）という社会的要請を取り込み、持続可能な（サステナブル）社会を実現することが、投資主価値の最大化を目指す上で、重要であると認識しています。同投資法人がその運用を委託する東急不動産リート・マネジメント株式会社において、2019年4月に取り組み方針として「サステナビリティ方針」を制定し、また2019年7月に、取り組むべき重要性の高いESG課題「マテリアリティ」を設定し、同投資法人と共有しています。2022年3月30日現在において、保有物件の環境認証取得割合は延べ床面積ベースで70%を超えるカバー率となっており、今後も積極的な環境認証取得を通じて、ESG取組みをより充実させていきたいと考えています。

### 本ローンの概要

契約締結日	2022年3月28日
エージェント／貸出人	株式会社三菱UFJ銀行
借入金額	10億円
資金使途	グリーンビルディングの取得資金

<本物件概要>

施設名称 神保町北東急ビル  
所在地 東京都千代田区神田三崎町3丁目1番8の2  
主要用途 オフィス  
敷地面積／延床面積 1,758.39㎡／10,801.61㎡

DBJ Green Building認証4スター\*

環境認証

\*同投資法人は2022年1月27日付で仮評価を受けており、本物件取得後に本評価を取得予定。なお、評価ランクは変動する可能性あり。



株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上